

科目名	特別講義Ⅱ Special Lectures Ⅱ			担当教員	土居正信・小竹望・ 宮崎耕輔・多川正		
学 年	5年	学 期	後期	履修条件	選択	単位数	1
分 野	専門	授業形式	講義	科目番号	14134053	単位区分	履修単位
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数式と図表などに関する基礎的な英語表現を理解できる。 ・いくつかの建設技術分野に関する基礎的な専門用語を習得する。 ・辞書を用いて比較的平易な建設技術系の英文を理解できる。 ・各自の取り組んでいる卒業研究概要を簡潔な英文で記述できる。 						
進め方	<ol style="list-style-type: none"> 1. 技術科学英語で用いる数・数式・記号・図表などの表現を理解する。 2. 建設環境工学の以下に分類される分野の担当教員が 1) 専門用語の習得、2) 教科書の読解法、3) 英作文の留意点を指導する。 分野：① 基礎力学および構造力学の構造系 ② 鋼コンクリートおよび土質地盤の材料系 ③ 水理学および環境工学の環境系 ④ 測量学および土木計画学の計画系 3. 卒業研究論文アブストラクトの作成（卒業研究指導教員の指導を受けて完成させる） 						
学習内容	学習項目（時間数）			合格判定水準			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 数式と図表の英語表現（4） ・数・数式・記号・図表などの英語表現 2. 技術英語の基本（2） 3. 建設技術英語（その1）（8） ・基礎力学および構造力学の構造系 ・鋼コンクリートおよび土質地盤の材料系 4. 建設技術英語（その2）（8） ・測量学および土木計画系の計画系 5. 建設技術英語（その3）（6） ・水理学および環境工学の環境系 6. 英文アブストラクトの作成演習（2） 			<ul style="list-style-type: none"> ・技術科学英語で用いる数・数式・記号・図表などの表現を理解できる。 ・辞書を用いて、複数の建設環境の入門教科書など比較的平易な英文を理解することができる。 ・辞書を用いて、各自の取り組んでいる卒業研究の概要などを簡潔な英文で記述できる。 			
	後期末試験						
評価方法	1回の定期試験(50%)および4回程度の提出物(演習課題, 英文アブストラクト等50%)により評価する。						
学習・教育目標との関係	建設環境工学コースの学習・教育目標(D-3)「基礎的な英語力」を身につけることを目的とした教科である。						
関連科目	English I(1年)～IV(4年) → 特別講義Ⅱ(建設技術英語, 5年) → 実践英語(AS1)						
教 材	配布プリント						
備 考	授業では英文和訳や和文英訳を行うので辞書を持参すること						